様式第1号(第4条関係)

小田原市市民活動・協働応援制度協働事業 企画提案申請書

年 月 日

小田原市長 様

住所 申請者 団体名 代表者職・氏名

令和8年度小田原市市民活動・協働応援制度協働事業について、市民×行政協働コースとして 次のとおり企画を提案したいので、関係書類を添えて申請します。

事業名	
事業の目的 (事業の目的や必要性・ 解決したい地域課題 など)	
事業概要 実施スケジュール (事業の概要と月ごとの 予定などをできるだけ 具体的に)	

	主となる活動分野1つに◎をしてください。 その他、該当する活動分野がある場合は○をしてください。(複数回答可)				
事業の分野 (事業の分野を選択して ください)	保健、医療又は福祉の増進	社会教育の推進	まちづく りの推進	観光の振興	農山漁村又は 中山間地域の 振興
	学術、文化、 芸術 又 は ス ポーツ振興	環境の保全	災害救援	地域安全	人権の擁護又は平和の推進
	国際協力	男女共同参 画社会の形 成の促進	子どもの健全育成	情報化社会の 発展	科学技術の振 興
	経済活動の 活性化	職業能力開 発又は雇用 機会の拡充	消費者の 保護	団体運営又は 活動に関する 援助	その他 ()
役割分担 (事業実施に必要な役割 をすべて記入して ください)	市に望む役割	(役割)			
事業の実施体制 (団体の事業に関わる 人数、専門家や市民に 協力を求めるかなど)					

協働の必要性 (市と協働することの 必要性やそれにより期待 される効果など)	
事業の展望等 (次年度以降この提案 事業の展望や、事業成果を どのように活かすかなど)	
団体の概要	小田原市市民活動推進条例第10条第1項の規定に基づく市民活動団体 登録申請書のとおり
発足年月日	
主な活動と 協働の実績 (団体が独自に実施して きた事業、他団体や市と 協働で取り組んだ事業 など)	

事業で生かされる 団体の特性 (団体の専門性・先駆 性・柔軟性など)	
団体の年間予算	
担当者連絡先	団体内の役職: 氏 名: 住 所: TEL: FAX: E-mail:
その他特記事項 (事業実施に向けて アピールしたいこと)	

この申請書のほか関係書類に記載された個人情報は、小田原市市民活動・協働応援制度協働事業の選考事務以外には、使用いたしません。

次のことに誓約及び同意される場合は、□にチェックしてください。

□企画提案団体とその代表者及び役員は、暴力団又は暴力団員ではないことを誓約します。また、このことを確認するため、この企画提案申請書のほか提出書類に記載した情報を小田原市長が神奈川県警察本部に照会することに同意します。